

バンド演奏に万雷の拍手

理事・三宅 慶忠

シンガポールのコンパスバイル中学校(Compassvale Secondary school)のミリタリバンド一行(40人余)が音楽を通しての国際交流親善のため神戸、大阪を訪ね来日しました。神戸では11月25日(金)シルバーカレッジでバンド演奏が披露されました。

同校バンドの国際交流を企図した親善演奏は過去にも2度程ありました。そのきっかけは国際コースのグループ学習テーマにシンガポールを選び、学習の過程でカレッジの語学講師・丸尾先生やシンガポール協会などのご紹介でシンガポールとの交流が持たれたことです。

シンガポールでも高齢化社会は課題化してきており、シルバーカレッジはどんな学校なのか、卒業後どんな活動をしているのか、といったことを学習する意味合いも込めて、今回もシルバーカレッジ訪問となったのです。

同校学生は日本の中・高生の年齢で、同校ミリタニバンド(マーチングバンドのこと)はシンガポール青少年音楽祭バンド部門金賞受賞実績の優秀な演奏技術を持っています。当日はカレッジ事務局やグループわの鑑賞呼びかけが功を奏して、カレッジホールがほぼ一杯になりました。

授業の関係もあり、昼の休み時間という短いひと時でしたが、グループわが一役買った歓迎ムード演出の会場設営に、演奏も一段と熱が籠り、しかも曲目は日頃耳に馴染んだ日本の童謡、演歌が多く会場は見事な演奏に酔いしれました。

コンサート終了後、国際コース1・2年生有志がしあわせの村「あおぞら」で昼食を共にし、村内を案内してまわりました。

グループわも独自の歓迎として一行が前日の24日、関空からフルーツフラワーパークに直行したのを迎え、到着したあと夕食までの休憩時に竹とんぼ、独楽回し、折り紙などいわゆる昔遊びに興じて貰いました。この歓迎には、グループわの文化部会や国際部会など会員有志に加え、国際コースなど在校生にも協力して貰いました。

グループわは、本年度ボランティア活動で、とくに在神外国人を対象にした国際交流を図る方針なのでその一環ともなる歓迎イベントでした。

第3回学習支援活動

登録者の集いのご案内

日時：平成18年3月22日(水)10:00~12:00

場所：神戸市シルバーカレッジ学習室1.2

打合内容

- (1) 平成18年度「子どもたちの学習支援活動の進め方について相談
- (2) 登録者の報告、意見発表と情報交換

まだ登録をされていない方々(10、11、12期生含む)も、どうぞご出席くださいますようご案内いたします。



見事なバンド演奏に聴衆から割れるような拍手

季節の草花 ③ 生8-文 久保 知彦 ニホンスイセン

日本で普通に見られる「水仙」はニホンスイセン(ヒガンバナ科)です。自生しているものでは淡路島の黒岩水仙郷や、福井県の越前海岸の花が有名です。とりわけ越前岬のものは日本海の強い潮風と雪のなかで咲いている姿から福井県の県花とされているくらいです。

スイセン属(Narcissus)は地中海沿岸などに約30種分布するのですが、その一部がペルシャからシルクロードを通して中国にもたらされ、中国南部から黒潮によって漂流したものが海岸に漂着して自生しはじめ

たものといわれています。園芸種はこうした原種の交配によって生み出されたもので、多くの種類ができています。

学名のNarcissusはギリシャ神話で、美少年ナルシッサスが水面に写るわが姿に見とれて、己の姿に恋い焦がれてスイセンに化けてしまったという話からきています。

自分の美貌に酔いしれる人を「ナルシスト」というのもここからきたといわれます。ちなみに、スイセンの花言葉は「自己愛」「思ひ出」「記念」などがあります。

